

新型コロナウイルス感染症に関する豊田市長からのメッセージ(令和4年8月31日)

- ・過去最大の感染拡大をもたらした新型コロナウイルス感染症の第7波により、新規陽性者数は高止まりし、医療機関等のひっ迫が続いています。
- ・愛知県では、「**BA. 5対策強化宣言**」の期間を9月30日まで延長し、引き続き感染拡大防止対策の徹底を図っていきます。
- ・感染拡大を少しでも早くくい止め、医療・福祉等の社会機能を回復できるよう、市民の皆様に以下の内容を確認いただき、感染拡大防止対策の再徹底をお願いします。

1 基本的な感染対策の再徹底

- ・「三つの密の回避」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等、基本的な感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・帰省や旅行等、県をまたぐ移動や、多数の人が集まる行事に参加する場合は、体調管理と感染防止対策の徹底をお願いします。
- ・会食・飲食する際は、同一グループで同一テーブルに4人までを目安に（介助や介護を要する場合は除く）、黙食を基本とし、「マスク会食」を徹底してください。

2 ワクチンの早めの接種

- ・3回目までのワクチン接種を早めに受けていただき、高齢者や基礎疾患のある方等の重症化リスクが高い方は、4回目接種も早めに受けていただくようお願いします。

3 医療機関等の負担軽減への協力

- ・新規感染者数の高止まりにより、現在でも一部の医療機関では、救急車の受け入れが困難な状況や、緊急に処置が必要な患者さんが受診できない事態が発生しています。
- ・軽症又は無症状で感染の疑いのある方等、緊急でない場合は、休日・夜間の救急受診を控え、平日の日中にかかりつけ医療機関を受診していただくようお願いします。
- ・事業者や学校等の皆様は、検査結果や療養の証明書が必要と考えられた場合でも、従業員や学生等の皆様に対し、医療機関や保健所が発行する書類の提出を求めず、抗原定性検査キットにより自ら検査した結果や、「My HER-SYS」で取得した療養証明書等により確認していただくようお願いします。

4 自宅療養に備えた食品等の備蓄

- ・自宅療養や待機の期間に食料品や日用品が不足し困らないよう、あらかじめ2週間分を目安に備蓄するとともに、必要量の総合感冒薬や解熱薬、水まくら等、症状が表れたときのための備えもしておきましょう。

5 熱中症への注意

- ・人との距離や会話の有無等に応じたマスクの適切な着用や、換気とあわせた冷房の適切な活用等、熱中症対策と感染防止対策の両立をお願いします。

令和4年8月31日 豊田市長 太田稔彦

※新型コロナウイルス感染症に関する情報は、市HPに掲載しています。

